

令和2年6月1日

「生活者としての外国人」のための日本語学習サイト 「つながるひろがる にほんごでの暮らし」を公開します

文化庁は、「生活者としての外国人」のための日本語教室空白地域解消推進事業の一環として、外国人が生活場面に応じた日本語を学習できるICTを活用した教材開発を行いましたのでウェブサイト上で公開します。

記

1. 目的

我が国の在留外国人は約293万人（令和元年末）と急増していますが、地域によっては「生活者としての外国人」対象の日本語教室がない市区町村（以下「空白地域」という。）が多数あります。そのため、空白地域に住む外国人を対象に、生活に必要な日本語学習の機会提供を目的として、ICTを活用した日本語学習教材の開発・提供を行っています。

2. 概要

- (1) 名称 「生活者としての外国人」のための日本語学習サイト
「つながるひろがる にほんごでの暮らし」



(2) 対象 国内に在住する外国人等

(3) 特徴

- ①日本語を初めて学ぶ外国人を想定。
- ②身近な生活の場面で使用する日本語の学習が可能。
- ③6言語（英語，中国語（簡体字），ポルトガル語，スペイン語，ベトナム語，日本語）で提供。
- ④無料提供。
- ⑤登録不要。
- ⑥パソコン及びスマートフォン表示に対応。

(4) 公開日 令和2年6月1日（月）

(5) 本サイト URL <https://tsunagaru.jp.bunka.go.jp/>

3. 運営

凸版印刷株式会社

※本学習サイトは，文化庁の「生活者としての外国人」のための日本語教室空白地域
解消推進事業の一環として，凸版印刷株式会社に委託して開発・運営するものです。

<担当> 文化庁国語課
地域日本語教育推進室 室長補佐 津田
専門職 北村
日本語教育指導・普及係長 鈴木
電話：03-5253-4111（内線 4895, 2839）
FAX：03-6734-3818
E-Mail：nihongo@mext.go.jp